

年 間 授 業 計 画

1 科目名	生物	2 履修学年	第2学年
3 必修・選択	必修(選択)	4 履修単位	2単位
5 教科書	スタンダード生物		
6 副教材等	改訂Let'sTryNote 生物 Vol. 1 代謝・遺伝子編、Vol. 2 発生・環境応答編		
7 学習目標	日常生活や社会との関連を図りながら生物や生物現象への関心を高め、目的意識をもって観察、実験を行い、生物学的に探究する能力と態度を育てるとともに、生物学の基本的な概念や原理・法則を理解させ、科学的な見方や考え方を養う。		
8 年間授業計画			
月	学 習 単 元	学 習 事 項 等	
4	生命現象と物質	生体物質と細胞	
5	生命現象と物質	生命現象を支えるタンパク質	
6	生命現象と物質	代謝とエネルギー	
7	遺伝子のはたらき	DNAの構造と複製	
9	遺伝子のはたらき	遺伝情報の発現	
10	遺伝子のはたらき	遺伝子の発現調節	
11	遺伝子のはたらき	バイオテクノロジー	
12	生殖と発生	多様な個体が生じる有性生殖	
1	生殖と発生	動物の発生	
2	生殖と発生	動物の発生のしくみ	
3	生殖と発生	植物の発生	
9 評価の観点・方法			
定期考査を中心に、小テスト、ノート、プリント、実験レポートなどの提出物、授業に対する意欲や取り組みを総合的に判断し、評価する。			
10 学習上の留意点			
細胞の詳細な構造とその機能、DNAなど現代生物学の基礎となる遺伝情報の理解、生殖と発生についての基礎的知識、動物の反応と行動に関して、科学的な理解に資する内容を確実に習得できるよう、基本的な内容を繰り返し学習し、実験を通して内容を自分自身で確かめ、生物や生命現象への関心を高めることをねらいとしている。			